

# 第 141 回葛飾清掃工場運営協議会

## 報告事項



### 「クリーン水元」

令和 6 年 8 月 1 日 (木)

東京二十三区清掃一部事務組合  
葛飾清掃工場

# 目 次

1	(1) -① ごみ搬入量及び焼却量	P 1
2	(1) -② 発電状況	P 2
3	(1) -③ 焼却炉運転実績及び運転計画	P 3
4	(1) -④ 区民の声対応状況	P 3
5	(2) -① 排ガス調査結果	P 4
6	(2) -② 排水調査結果	P 5
7	(2) -③ 騒音調査結果	P 6
8	(2) -④ 振動調査結果	P 7
9	騒音・振動調査地点	P 8
10	(2) -⑤ ごみ性状調査結果	P 9
11	(2) -⑥ ダイオキシン類調査結果	P 10

# (1) 操業状況について

速報値

## ① ごみ搬入量及び焼却量 (令和5年12月～令和6年5月)

項 目		令和5年	令和6年					12月～ 5月 合計	12月～ 5月 平均	前年同期 平均	
		12月	1月	2月	3月	4月	5月				
搬 入 量	搬入日数 (日/月)	27	24	25	26	26	27	155	26	26	
	総量	搬入台数 (台/月)	8,398	9,878	8,608	10,067	6,743	6,317	50,011	8,335	8,337
		搬入量 (トン/月)	9,134	10,808	8,806	10,891	7,052	6,272	52,963	8,827	8,875
	日量	搬入台数 (台/日)	311	412	344	387	259	234	/	325	327
		搬入量 (トン/日)	338	450	352	419	271	232	/	344	348
	焼 却 量	運転日数 (日/月)	31	31	29	31	30	23	175	29	30
総量 (トン/月)		6,770	10,094	10,034	12,047	8,104	4,489	51,538	8,590	9,942	
日量平均 (トン/日)		218	326	346	389	270	195	/	/	/	
備考		中間点検				定期補修	定期補修	/	/	/	

※ 端数処理のため、総数と内訳数の合計が合わない場合があります。

② 発電状況 (令和5年12月～令和6年5月)

速報値

	令和5年	令和6年					12月～ 5月 合計	12月～ 5月 平均	前年同期 平均
	12月	1月	2月	3月	4月	5月			
蒸気タービン発電電力量 (kWh)	2,439,800	4,782,000	4,921,000	5,936,700	3,560,400	1,591,900	23,231,800	3,871,967	4,493,317
太陽光発電電力量 (kWh)	5,361	5,679	4,584	5,250	3,986	4,744	29,604	4,934	5,317
プラント保安動力発電装置 発電電力量(kWh)	1,200	1,490	1,220	1,210	1,000	1,250	7,370	1,228	622
総発電量 (kWh)	2,446,361	4,789,169	4,926,804	5,943,160	3,565,386	1,597,894	23,268,774	3,878,129	4,499,255
売電電力量 (kWh)	879,048	2,636,472	2,752,614	3,618,840	1,690,326	349,506	11,926,806	1,987,801	2,331,215
備考					定期補修	定期補修			

### ③ 焼却炉運転実績及び運転計画

		令和5年	令和6年											
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
1号炉	稼働	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	定期補修・ 中間点検		○2			○3								■
2号炉	稼働		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	定期補修・ 中間点検	○1						○4	■					■

表の凡例 ■ … 実績 □ … 計画

1 中間点検 令和5年11月30日～令和5年12月26日

2 計画外停止 令和6年1月22日～令和6年2月8日

ごみを焼却炉の中に送る装置が故障したため炉を停止した。

3 定期補修 令和6年4月11日～令和6年6月6日

4 定期補修 令和6年5月23日～令和6年7月25日

※ 1号炉中間点検 令和6年10月31日～11月18日（計画）

※ 2号炉中間点検 令和6年11月21日～12月9日（計画）

### ④ 区民の声対応状況（令和5年12月～令和6年5月）

なし

## (2) 環境調査結果について

### ① 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日			単位
	法律	協定書		1号	令和5年12月11日	令和6年2月23日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	不検出	不検出	不検出	g/m <sup>3</sup> N
			2号	不検出	不検出	不検出	
硫黄酸化物	80	10	1号	不検出	不検出	不検出	ppm
			2号	不検出	不検出	不検出	
窒素酸化物	250	50	1号	26	30	29	ppm
			2号	31	31	32	
塩化水素	430	10	1号	不検出	不検出	不検出	ppm
			2号	不検出	不検出	不検出	
水銀	50		1号	0.06	0.17	0.11	μg/m <sup>3</sup> N
			2号	0.05	0.16	0.21	

- 注) 1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 2 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 m<sup>3</sup>N (ノルマル立方メートル) は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 4 ppmは、100万分の1の割合を表します。

## ② 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	調査年月日			単位
			令和5年12月6日	令和6年2月15日	令和6年4月1日	
1	温度	45未満	18.4	14.8	19.0	°C
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え9未満	7.8	7.4	7.7	—
3	生物化学的酸素要求量 (BOD)	600未満	2	15	5	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	2	1	2	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	0.04	0.05	0.02	mg/L
9	鉄及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	窒素含有量	120未満	11	8.6	8.8	mg/L
13	リン含有量	16未満	不検出	不検出	不検出	mg/L
14	沃素消費量	220未満	5	11	4	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
16	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	有機リン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.22	0.08	0.19	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	1.0	0.61	0.99	mg/L

注) 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

### ③ 騒音調査結果

調査年月日： 稼働時 令和6年1月9日（火）～10日（水）

停止時 令和5年6月5日（月）～6日（火）

調査機関：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

時間区分	昼 間			夕			夜 間			朝		
調査時間	(13時～15時)			(20時～22時)			(0時～2時)			(6時～8時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
①	50	52	50	45	48	48	45	45	44	45	53	50
②		43	43		43	42		42	39		42	
③		41	41		40	43		38	36		45	40
④		42	41		39	39		38	35		46	41
⑤		42	43		40	41		40	38		47	41
⑥	60	42	43	55	41	40	50	40	38	55	46	40
⑦		46	46		46	44		45	44		49	45
⑧		48	49		47	47		47	47		51	48
⑨		46	48		43	42		43	41		48	46
⑩		45	49		43	41		43	40		48	48
⑪		45	45		40	40		39	37		46	42
⑫		44	45		41	39		39	37		46	43
⑬		47	46		44	44		42	42		47	44
⑭		54	53		46	46		45	44		50	48
⑮		55	53		49	48		45	44		54	52
⑯		57	55		50	50		49	47		54	53
⑰		53	51		46	46		44	42		56	49
⑱		54	51		45	44		42	40		62	48
⑲		52	49		47	45		44	43		58	49
⑳		53	50		51	48		48	47		59	50

(調査地点は、P8を参照してください。)

#### 【調査機関の見解】

葛飾清掃工場における騒音測定結果と基準値を比較すると、①の昼間・夕の時間帯、①、②、④、⑤、⑰～⑳の朝の時間帯において基準値を超過していた。比較的交通量が多い道路に面しており、自動車などの周辺環境の影響を受けていることが推察される。

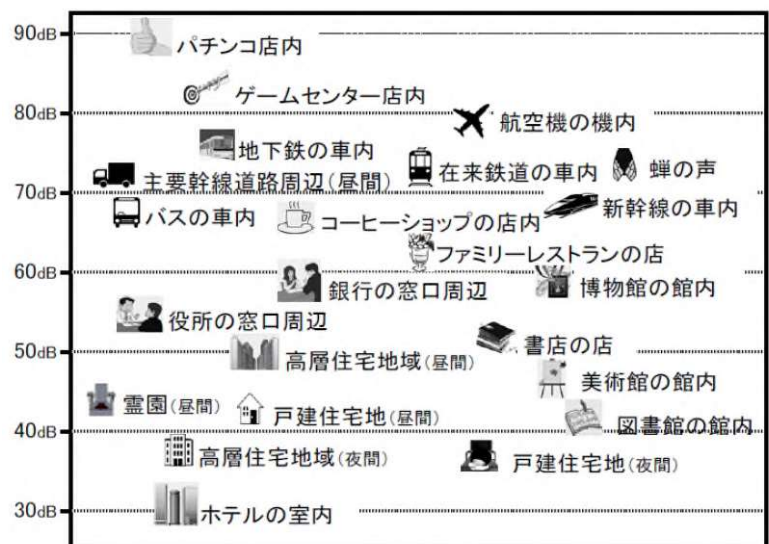


図 騒音の目安(都心・近郊用)

(出典「全国環境研協議会 騒音小委員会」)



#### ④ 振動調査結果

調査年月日 : 稼働時 令和6年1月9日（火）～10日（水）  
 停止時 令和5年6月5日（月）～6日（火）

調査機関：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

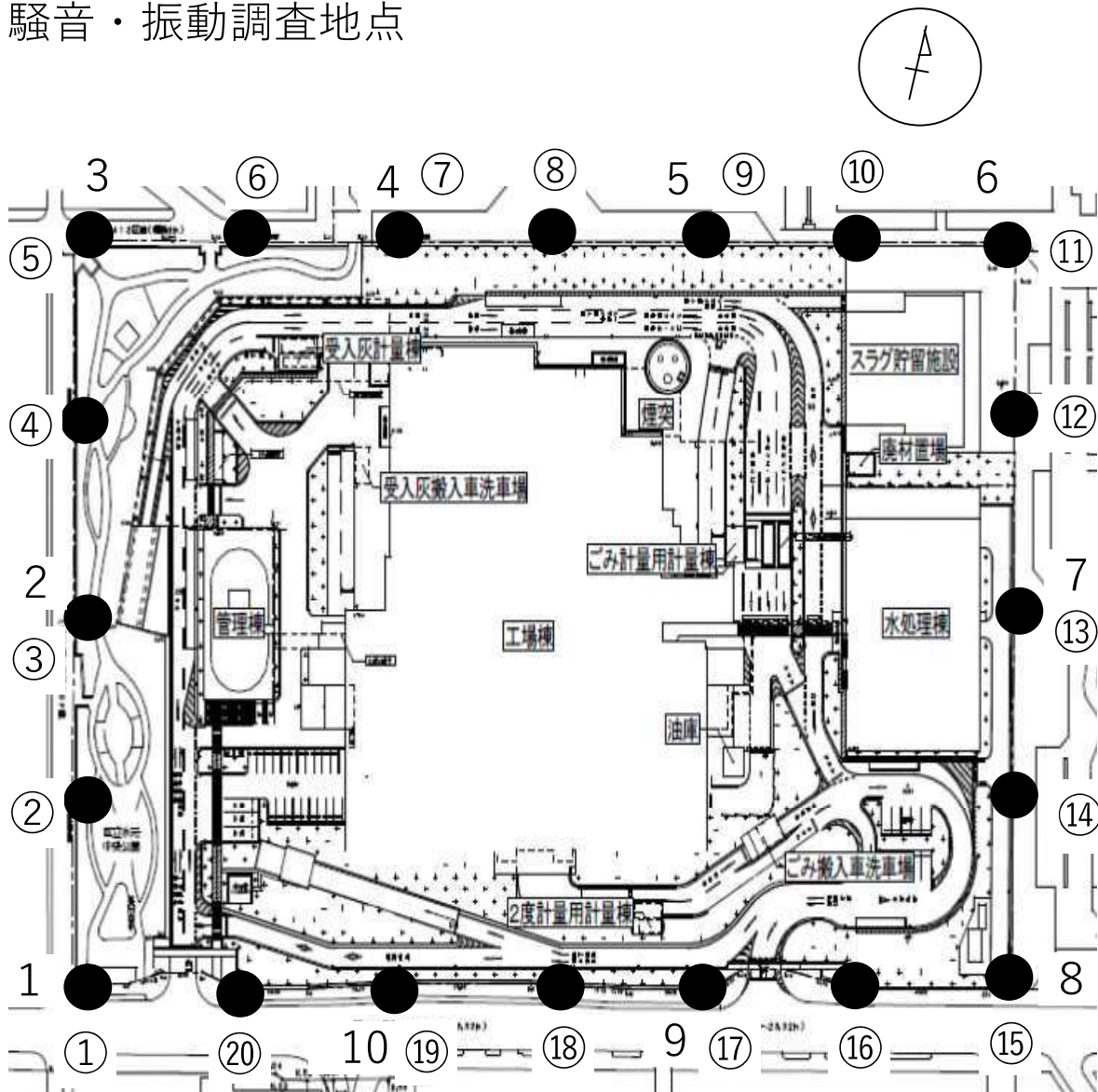
時間区分	昼 間			夜 間		
調査時間	(13時～15時)			(0時～2時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
1	65	43	44	60	30	29
2		38	35		27	25
3		35	35		26	25
4		33	31		38	25
5		30	29		25	25
6		35	33		25	25
7		35	32		25	25
8		41	40		27	25
9		41	40		29	27
10		40	39		29	26

(調査地点は、P8を参照してください。)

【振動のめやす】 出典：「東京の環境2011」（東京都環境局）

デシベル	50	60	70	80	90
状態	人体に感じない程度	静止している人だけ感じる	大勢の人に感じる程度で、戸、障子がわずかに動く	家屋が揺れ、戸、障子がガタガタと音をたてる	家屋が激しく揺れ、すわりの悪いものが倒れる

# 騒音・振動調査地点



●	騒音・振動調査地点
①～⑳	騒音調査地点番号
1～10	振動調査地点番号

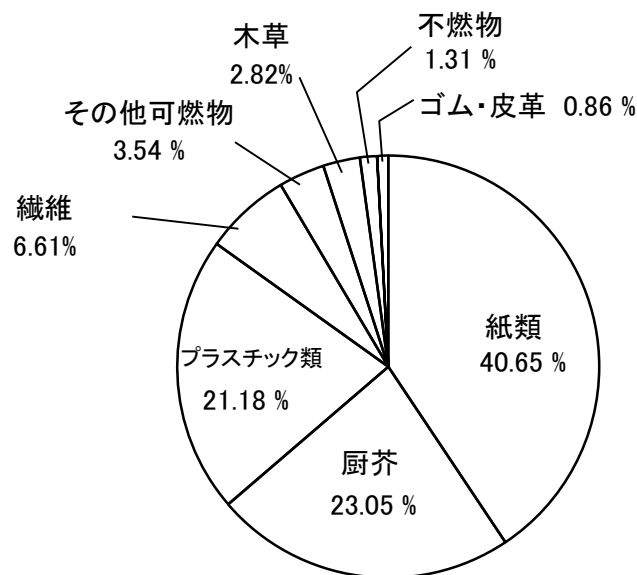
## ⑤ ごみ性状調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社  
 (ごみの物理組成 (湿ベース重量%) )

分類項目	調査年月日	令和5年度 第3回	令和5年度 第4回	令和5年度 第3・4回
		令和5年11月13日	令和6年2月19日	平均値
<b>可燃物</b>		<b>98.79</b>	<b>98.60</b>	<b>98.70</b>
	紙類	38.61	42.69	40.65
	繊維	9.81	3.41	6.61
	厨芥	20.69	25.41	23.05
	木草	3.30	2.34	2.82
	プラスチック類	22.87	19.48	21.18
	ゴム・皮革	0.71	1.00	0.86
	その他可燃物	2.81	4.27	3.54
<b>不燃物</b>		<b>1.21</b>	<b>1.40</b>	<b>1.31</b>
	金属	0.39	0.31	0.35
	ガラス	0.06	0.09	0.08
	石・陶器	0.09	0.07	0.08
	その他不燃物	0.66	0.92	0.79
<b>合計</b>		<b>100.00</b>	<b>100.00</b>	<b>100.00</b>

(注) 端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。

【 令和5年度 第3・4回平均値 】



## ⑥ ダイオキシン類調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

項 目		基 準 値	調 査 値	調 査 年 月 日	単 位
排ガス	1号炉	0.1	0.00000015	令和5年12月11日	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
	2号炉		0.00000019	令和5年10月19日	

- 注) 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニル の総称です。
- 2 TEQ (毒性等量) とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng (ナノグラム) は10億分の1グラムの質量を表します。
- 5 m<sup>3</sup>N (ノルマル立方メートル) は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。